



B€theONE News

“かけがえのない存在”たれ!

B€the ONE 羽衣国際大学
HAGOROMO University of International Studies

現代社会学部 現代社会学科
放送・メディア映像学科

人間生活学部 人間生活学科
食物栄養学科

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1

TEL 072-265-7000 FAX 072-265-7005

<http://www.hagoromo.ac.jp/>

はごろもこくさい 検索



HAGOROMO SPORTS

強化指定
勝利への誓い

一球にかける想い
ソフトボール部

絆をつなぐたすきリレー
女子駅伝部

地域連携でチームも成長
バドミントンクラブ

感動できる全員野球
硬式野球部

強化指定 4クラブ結束!!

勝利と感動を目指し、心技体を磨いて奮闘中。応援を力にこれからもっと高く羽ばたきます!



春季リーグ

善戦も降格へ

硬式野球部 秋季Ⅲ部V・昇格誓う



機動力の強化が課題

近畿学生野球連盟の2017年春季リーグ戦をⅡ部で迎えた羽衣国際大学。白星は2つにとどまり、Ⅲ部との入替戦に回った。その入替戦を1勝2敗で負け越し、残念ながらⅢ部降格となった。

ただ、計13試合で49失点（1試合平均3.7失点）は、まずまずのデフエンスだったと評価できる。

この春のリーグ戦を最後に4年生は引退し、新チームがスタートした。もう一度、基礎、基本に戻って練習を重ね、確実にチーム力を高めて秋季リーグに臨む。

Ⅲ部優勝とⅡ部昇格がすぐに果たせるよう、部一丸でがんばる決意でいる。

大会成績

◆近畿学生野球連盟

2017年春季リーグ戦（Ⅱ部）

羽衣国際大学 ● 0 - 4 大阪大谷大学

● 4 - 7 " " 大阪教育大学

● 2 - 4 " " 大阪教育大学

● 1 - 4 阪南大学

● 1 - 9 " " 大阪観光大学

● 4 - 1 " " 大阪観光大学

● 2 - 9 " " 大阪府立大学

△ 5 - 5 大阪府立大学

○ 10 - 2 " " 大阪府立大学

※2勝7敗1分/入替戦へ

（入替戦）

羽衣国際大学 ● 2 - 3 神戸医療福祉大学

○ 3 - 4 " " " "

※1勝2敗/Ⅲ部降格

硬式野球部の指導方針

- 野球を通じて人間形成を図ります。
「学生の本分は勉強、学生野球の本分は練習です。公式戦も大切ですが、それよりも大切なのは日々の練習だと思っています」
- 目指すは、礼儀正しい大学野球部
- 高校より感動できる大学野球部
- 皆から愛される大学野球部



選手の主体性を伸ばす Hagoromo 野球

監督 伊丹 康治

(本学職員)



日本体育大学では、捕手として明治神宮野球大会、大学野球選手権大会に出場（ともにベスト4）。和歌山・初芝橋本高校のコーチとして、夏の甲子園大会出場。監督も務める。2016年秋に大学野球部の監督に就任。入試センターにて学生募集にあたる。

総監督 竹之内 雅史



神奈川・鎌倉学園高校では、内野手として春の甲子園出場。日本通運（社会人日本一）を経て、西鉄ライオンズ、阪神タイガースなどで主軸打者として活躍。引退後は阪神タイガース、ダイエーホークス、横浜ベイスターズなどでコーチ・二軍監督を務める。

部長 朝西 知徳

(現代社会学部教授)



茨城・鹿島学園高校監督（3年間）を務めたのち、鳥取・米子商業高校監督（12年間）として、夏の甲子園大会出場。2016年春まで本学監督を兼任（6年間）。現代社会学科にて、「スポーツ心理学」「健康スポーツ論」「スポーツ指導方法論」を教える。スポーツメンタルトレーニング指導士。

悔しさ糧に成長誓う

陸上の関西学生対校選手権（5月）に福田明里（人間生活学科3年）と岡奈津美（食物栄養学科1年）が出場した。岡は1500m予選で4分40秒16の自己ベストをマークし、岡奈津美は5000mで17分16秒82、1500mでは決勝進出まであと1秒8に迫った。福田は1500m予選で4分57秒16だった。岡は「強い選手に近づきたい」、福田は「この舞台で通用する選手になりたい」と成長を誓う。

メンバー

宇田川里奈
現代社会学部 現代社会学科1年生
鳥取県立鳥取中央育英高校出身
自己ベスト/1500m4分48秒48
3000m10分08秒38
5000m18分30秒63
[3000m9分台、関西学生女子駅伝10位]



足日 瑞姫
人間生活学部 食物栄養学科1年生
兵庫県立西宮高校出身
自己ベスト/1500m4分52秒50
3000m10分16秒17
[関西学生女子駅伝出場。安定感と信頼がある選手になる]



畑中 涼芳
現代社会学部 現代社会学科1年生
大阪薫英女学院高校出身
自己ベスト/1500m4分36秒17
3000m9分54秒99
[勉強と部活を両立させ、関西学生女子駅伝で10位に入る!]



岡 奈津美
人間生活学部 食物栄養学科1年生
和歌山県立和歌山北高校出身
自己ベスト/1500m4分40秒16
3000m9分54秒07
5000m17分01秒07
[どの種目も自己ベスト。駅伝では長距離区間をしっかりと走れるように]



南野 結芽
人間生活学部 食物栄養学科2年生
大阪学芸高校出身
自己ベスト/1500m4分44秒4
3000m10分20秒99
5000m18分08秒22
[勉強とクラブを両立させ、駅伝では1秒でも速くたすきをつなぐ!]



福田 明里
人間生活学部 人間生活学科3年生
兵庫県立山崎高校出身
自己ベスト/1500m4分51秒96
3000m10分35秒86
[練習メニューを安定してこなし、関西学生女子駅伝で10位以内!]



東 美月
現代社会学部 現代社会学科3年生
大阪・星翔高校出身
自己ベスト/1500m4分59秒68
3000m10分49秒16
[9月までに5000m17分45秒で走り、駅伝メンバーに入ること]



関西学生女子駅伝へ始動

女子駅伝部



関西インカレ女子1500m予選で力走する福田

関西インカレ女子1500m予選で自己ベストをマークした岡

方針と今季目標

方針「明るく、楽しく、美しく」どんな時でも明るく立ち振る舞える人、何事においても興味・関心・探求心を持ち、前向きに取り組める人、心を磨き、内面から美しさがにじみ出る人を目指します。

目標
・初出場予定の関西学生女子駅伝（9月23日/神戸市しあわせの村）12位以内
・全員が来年の関西インカレ女子5000mB標準を突破

大会成績

- ◆大阪学生対校選手権
▽女子3000m障害
⑤福田12分12秒62
- ◆関西学生対校選手権
▽女子1500m(予選1組)⑥岡4分40秒16(予選2組)⑬福田4分57秒16(予選3組)⑭岡17分16秒82
- ◆西日本学生対校選手権
▽女子800m(予選10組)⑥畑中2分26秒44▽女子1500m(予選3組)⑥岡4分43秒02▽女子5000m(予選3組)⑬岡17分41秒92▽女子1万m⑥宇田川39分09秒03▽女子3000m障害⑬福田11分43秒99

member



山内 瑛未
人間生活学部食物栄養学科1年
私立大阪産業大学付属高校出身
[目標]
大会で、練習したものを全部出し切るよう集中すること。勉強と両立すること。



上江洲 虹歌
人間生活学部食物栄養学科2年
沖縄県立美里工業高校出身
[目標]
西日本大会：初戦突破
新人戦：ベスト8
活動目標：団体戦に出場する



桑本 翼
現代社会学部現代社会学科
スポーツコース1年
大阪府立堺高校出身
[目標]
西日本：3回戦突破
新人戦：4回戦突破



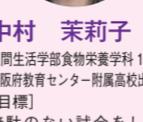
岡村 充
現代社会学部現代社会学科
スポーツライフコース2年
大阪府立平野高校出身
[目標]
インカレ出場を目指します！



北嶋 遼平
現代社会学部現代社会学科
スポーツライフコース2年
大阪府立槻風館高校出身
[目標]
関西新人：ベスト16
大阪新人：ベスト16以上



中村 茉莉子
人間生活学部食物栄養学科1年
大阪府教育センター附属高校出身
[目標]
無駄のない試合をして結果に繋げること



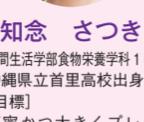
知念 さつき
人間生活学部食物栄養学科1年
沖縄県立首里高校出身
[目標]
丁寧かつ大きくプレーをする。どんな相手でも自分のプレーをする。



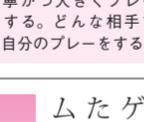
Abdul Haris Ashraf
アブドゥルハリス アシュラフ
現代社会学部放送メディア映像学科1年
マレーシア出身
ニックネーム：スリハ (琉璃葉)



知念 さつき
人間生活学部食物栄養学科1年
沖縄県立首里高校出身
[目標]
丁寧かつ大きくプレーをする。どんな相手でも自分のプレーをする。



知念 さつき
人間生活学部食物栄養学科1年
沖縄県立首里高校出身
[目標]
丁寧かつ大きくプレーをする。どんな相手でも自分のプレーをする。



知念 さつき
人間生活学部食物栄養学科1年
沖縄県立首里高校出身
[目標]
丁寧かつ大きくプレーをする。どんな相手でも自分のプレーをする。



知念 さつき
人間生活学部食物栄養学科1年
沖縄県立首里高校出身
[目標]
丁寧かつ大きくプレーをする。どんな相手でも自分のプレーをする。

バドミントン クラブ 勝利のため練習あるのみ



バドミントンクラブは羽衣学園中学の生徒やパラバドミントン日本チャンピオンの正垣選手らと合同練習も行っている。

知念がベスト16 関西学生バド

第67回関西学生バドミントン選手権大会(6月11日(16日)に男女9人が出場。女子Bで1年の知念さつき(食物栄養学科)がダブルス、シングルスともベスト16入りを果たした。

特に中村茉莉子(同1年)とのダブルスではファイナルゲームまで粘り、チャンスもあつたが惜退した。上江洲虹歌(同2年)もシングルスでよく動き、要所で好ショットを打ち、初戦を勝ち上がった。3回戦はファイナルゲームまで粘ったものの、最後は足が止まり残念ながら敗退した。

男子Aで出場した岡村充(現代社会学科2年)と桑本翼(同1年)は悔しい1回戦敗退。桑本のシングルスは接戦の第1ゲームを失ったことが響き、第2ゲームを有利に進めて制したものの、ファイナルゲームで力尽きた。

大会成績

◆関西学生選手権

男子A
シングルス1回戦 岡村・桑本組
ダブルス1回戦 岡村・桑本組

男子B
シングルス1回戦 北嶋
ダブルス1回戦 鳥山・北嶋組

女子B
シングルス1回戦 山内
同3回戦進出 上江洲
同ベスト16進出 知念
ダブルス1回戦 上江洲・内匠
同ベスト16進出 知念・中村

チーム紹介

TEAM スローガン
Act by yourself and open your future!

自ら動き、未来を切り拓け！
～自身の可能性とクラブの魅力を高めていこう～

<活動概要>
活動2年目の強化指定クラブです。まだまだ、大会で勝ち上がっていくには厳しいですが、全国レベルの大会にチャレンジできるよう日々練習に励んでいます。また、地域と場の特徴を生かし、中学・高校、地域と連携して活動の広がりを目指しています。

<練習DATA>
火水土日曜：大学スポーツホール
月・金曜：外部体育館
木曜：オフ

最高のパフォーマンスをサポート

スポーツ栄養指導 片山真子 講師

栄養サポートの必要性

最高のパフォーマンスを発揮するために身体を資本とするアスリートにとって、身体づくり、疲労回復、ケガ予防、食事をとおすおかにして目標は達成できません。大学生は練習の量・質ともに強度が上がります。同時に一人暮らしや外食の機会が増えるなど食事の自立が求められる年代です。大学生アスリートへの栄養サポートは非常に重要で、頻りにコミュニケーションを取りながら細やかにサポートしていきます。

栄養サポートの目標

食事は栄養を摂取するだけでなく、おいしいものを食べて元気を出す・リラッククスするなど、精神的な支えです。選手が実践しやすい行動や改善を提案して、競技力の向上はもちろん、選手が自立して望ましい食事管理ができる能力の育成を目指しています。

「バドミントンクラブ」

羽衣学園中学の男子、大学生男子・女子選手それぞれに必要な体格の獲得やコンディショニングの向上を目的として栄養サポートを実施。月1回身体計測(インボディ)による体組成測定と中学生は身長測定)を実施し、結果のフィードバックと個別アドバイスを行っています。中学生保護者様への栄養セミナーも実施しました。

女子駅伝部 1day

9:00 ~ 1 時間目

7:00 ~ 朝練習

5:30 ~ 起床、朝食準備

23:00 ~ 就寝

20:30 ~ 夕食

16:20 ~ 午後練習

栄養指導を受けて

福田明里(女子駅伝部)

「以前は何でも食べようという考えでしたが、何が体に良く、どんなメニューが体調を整えるのかを意識するようになりました」

東美月(女子駅伝部)

「貧血が改善しました。食事で体調や走りが変わると実感しています。体の状態の相談にも乗っていただいているので心強いです」

南野結芽(女子駅伝部)

「食物栄養学科で管理栄養士を目指しています。食事調査で不足している、あるいは過剰な栄養素がわかり、栄養バランスを見直すことができました」

「女子駅伝部」

年間スケジュールに合わせて、6月から減量に取り組み、9、12月は体重・体脂肪率を維持しながら貧血や無月経を起こさないように栄養サポートを実施。毎月のインボディによる体組成測定のほか、貧血予防の検査とアドバイス、個別の食事調査と結果のフィードバックを実施し、毎日の体重の変化や行動目標の達成度も確認します。

強化指定2年目のシーズンイン

ソフトボール部 秋季リーグ1次予選は2部へ



2次リーグで3連勝

チームを結成して2年目のシーズンを迎え、どれだけの力が1年でついたのかを確認するリーグ戦だったが、まだまだ個人力、チーム力のなさを痛感するゲームが続いた。

特に1次予選リーグでは、自チームのミスの連鎖等から失点を重ね、結果的に大量失点につながった。

2次部別リーグになり、ようやく気持ちのこもったプレーがとどこころに見られ始め、3連勝と勢いに乗ることができた。

しかし、この試合に勝てば西日本インカレ出場が決まるという大一番の順位決定戦で、京都産業大に競り負け、西日本インカレ出場には至らなかった。

春季リーグ個人賞受賞

盗塁賞(10本)



永井志穂
現代社会/スポーツ2年

今の結果に満足せず、今まで以上に練習に励みたいと思います。秋季リーグでもこの賞の受賞を目標とし、チームの勝利に貢献していきたいです。

ベストプレイ賞



恵良比奈乃
現代社会/国際英語2年

ベストプレイ賞にふさわしい選手になれるよう、そしてキャプテンとしてチームをまとめることができるよう頑張っていきたいと思っています。

大会成績

◆春季関西学生リーグ戦

〈2部1次予選リーグ〉

羽衣国際大 ● 2・12 大阪体育大

● 4・5 京都産業大

● 0・9 関西大

※下位2チームは3部へ

〈3部2次部別リーグ〉

羽衣国際大 ○ 7・0 摂南大(棄権)

○ 19・0 京都女子大

○ 4・2 びわこ成蹊大

〈順位決定戦〉

羽衣国際大 ● 4・8 京都産業大

〈最終結果〉

3部2位(3勝4敗)

※秋季1次予選リーグは2部へ

新入部員



堀井万由

(人間生活/食物栄養1年)
楽しみも不安もありますが、どんな時でも笑顔と元気を忘れず日々前進していきたいです。



薦田未蘭

(現代社会/スポーツ1年)
4年間「自分らしく」をモットーに、チームに貢献できるように頑張ります。



高橋由香

(人間生活/家庭総合1年)
マネージャーです。流れを読めるようにして、できることを増やしていけるよう頑張ります。



佐倉里佳

(現代社会/観光1年)
羽衣国際大学ソフトボール部を日本で1番と誰もが認めるチームにすることが私の目標です。



新井笑瑠

(現代社会/スポーツ1年)
クラブと勉強を両立させ、意味のある4年間にできるように頑張ります。



メンバー

チームスローガン

Dream is infinite!

～夢は無限大～

チームスポーツにおける協調性と選手の特徴をいかしながら、強く、たくましく、そして愛されるチームづくりを目指します。

絆深まる冬季合宿 in 和歌山



新入部員も参加

2016年12月に和歌山県の田辺スポーツパークで4泊5日の冬季合宿を行いました。
今年度の新入部員も参加し、そのうちの2日間は大阪・四條畷学園高校と合同練習を行いました。
部員たちは、高校生と楽しく練習しながら、教えることの難しさを同時に学ぶことができました。

女子大生アスリートのための食育プロジェクト

食育プロジェクト

人間生活学部食物栄養学科
石川英子教授(管理栄養士)

女子ソフトボール部は競技力向上と体づくりのため、食物栄養学科の石川英子教授に栄養指導を受けています。石川教授は臨床栄養学が専門。女子大学生の食行動・体脂肪率・睡眠・貧血などについて研究・調査を続けています。女子ソフトボール部では2016年度に貧血調査および栄養指導を行い、貧血が改善するという成果がありました。

貧血改善をサポート

食物栄養学科では、教員やゼミ単位で強化クラブの選手の栄養サポートに取り組んでいます。

2016年度の取り組みのひとつとして、女子ソフトボール部の選手の貧血調査を行いました。

状態を確認したところ、5人中2人がヘモグロビン値12.0g/dl未満であり、貧血のような自覚症状も感じていました。

貧血の改善を目的に1カ月の間、鉄強化のウエハースや鉄とカルシウムを強化した牛乳を飲用してもらい、5人全員がヘモグロビン値が改善し、現在も維持できています。



でいます。

食物栄養学科の教員および学生は、強化クラブの選手の皆さんが最高のパフォーマンスができるように、栄養サポートを継続したいと思います。

また、食物栄養学科の学生は2017年1月、第20回日本病態栄養学会年次学術集会(京都)で「栄養食事指導が女子大学生ソフトボール部の貧血状態の改善に寄与した症例について」とした自分たちの卒業研究を発表する機会をいただきました。

パワリフティング部

2016年は、第4回和歌山県クラシックパワリフティング選手権大会(国体代表選考会)、第17回近畿クラシックパワリフティング大会(国体近畿ブロック予選会)、第28回近畿ベンチプレス選手権大会に出場した。

近畿クラシックパワリフティング大会では、日裏理沙(人間生活/食物栄養3年)がジュニア(23歳以下)の部で優勝。小幡直輝(現代社会/国際英語4年)はジュニアの部で準優勝を飾った。



茶道部

2017年3月、堺市観光企画画課から依頼を受け、関西国際空港で開催された「KANSAI 国際観光 YEAR 2017」のPRイベントに参加。堺市の「利晶の森」と合同でお茶席を担当した。

